平成２９年２月２３日（金）

平成29年度　第１学年 学年末テスト 技術・家庭科（技術分野）

配点　各1点　　解答はすべて解答用紙に分かりやすく書きなさい。

１　右の図を見て、次の問いに答えなさい。

(1) 工具名と、①・②の各部の名称をいいなさい。

(2) この工具を使って行う作業をなんといいますか。

①

②

(3) 工具を使う時の手順について次の①～④にあてはまる言葉を下のア～ソより選び、記号で答えなさい。

　　○　部品と部品の間には、のこぎりの（①）と、かんなの（②）を見込んだ幅をとり、その中心に（③）をかく。

○　材料の（④）に図の工具をしっかり密着固定して線をかく。

|  |
| --- |
| ア　基準面　　イ　材料取り寸法　　ウ　けずりしろ　　エ　切りしろ　　オ　山カ　谷　　キ　刃　　ク　割れ　　ケ　節　　　コ　のこぎりびき　　サ　破線シ　切断線　　ス　かんなけずり　　セ　切断面　　ソ　板 |

２　木材の切断用工具について、次の問いに答えなさい。

　(1) 次の図を見て、工具名（６文字）と工具の各部の名称①～⑤について答えなさい。



(2) あさりのはたらきについて、２つ答えなさい。

(3) 木材の切断について、次の①～⑤にあてはまる言葉を答えなさい。

　　○　切りはじめは、指の（①）やあて木を案内にしてのこ身の（②）の方を使って確実に切り込む。

　　○　のこびきの姿勢は、のこ身の重さを生かして、（③）ときに軽く力を入れる。

　　○　のこびきの角度は、軟らかい板やうすい板では（④）くらいの角度とする。

　　○　切り終わりは、他の人に材料の端を支えてもらい、材料が（⑤）のを防ぐ。

３　下の工具について、次の問いに答えなさい。

(1)　工具名をかきなさい。

(2)　この工具を使うときの注意事項について、次の

①～⑤に当てはまる言葉を下の語群から選び、記号で

答えなさい。

・　この工具を使うとき、しっかりもつことができない

（　①　）材料は削らない。

　・　（　②　）の部分には触らない。

・　けずった粉を（　③　）ようにする。

　・　（　④　）を越えてけずらないように気をつける。

・　常に（　⑤　）・水平を確認しながら作業をする。

|  |
| --- |
| ア　大きい　　　イ　小さい　　ウ　平行　　　　エ　垂直　　　オ　切断線　　カ　仕上がり線キ　ヤスリ　　　ク　吸い込む　　　　ケ　吸い込まない　　　　コ　吸い込まれて出てこれない |

４　組み立てについて、次の問いに答えなさい。

(1) 右の組み立てに使用する工具の名称を答えなさい。

(2) 次の文にあてはまる言葉を答えなさい。

はじめは、（①）面で打ち、終わりは（②）面で打つ。

打つときは（③）を支点にし、手首を使って打つ。

(3) (2)の下線部分の理由を２つ答えなさい。

(4) 接合の手順や検査・修正について、次の①～⑯にあてはまる言葉を下のア～ニより選び、記号で答えなさい。

　○　接合の前に、テープや接着剤で（①）をして確認する。

　　○　接合部のけがきは、部品の位置（板の厚み）・（中心線）・（②）場所を薄い線でけがく。

○　くぎうちの前には、まず（③）を材料に対して垂直にあて、下穴を開ける。それによりくぎを打つ（④）を決め、くぎの進みを（⑤）に保つ。また、材料の端が（⑥）のを防ぐ。

○　くぎの長さは板の厚さの（⑦）倍程度とする。

○　接合面には（⑧）を増すために接着剤を（⑨）均一に塗る。接着剤が（⑩）にくぎを打つ。

　○　検査は（⑪）を使って直角度を調べる。また、その際に（⑫）やぐらつきも調べる。

　　○　まちがったくぎや曲ったくぎは（⑬）でくぎを抜く。

　　○　下地づくりの前に、湿った布で全体を拭き、材料に水分を与えて繊維を起こす。この作業を（⑭）という。

　　○　下地づくりでは、（⑮）で表面の傷や寸法線などを（⑯）にそってけずって消す。

|  |
| --- |
| ア　紙やすり　　イ　きり　　ウ　繊維方向　　エ　うすく　　オ　厚く　　カ　くぎを打つ　　キ　強度　　ク　くぎ抜き　　ケ　割れる　　　コ　水引き　　サ　位置　　シ　直角定規ス　１．５～２　　セ　２．５～３　　ソ　仮組立て　　タ　まっすぐ　チ　乾いたあと　　ツ　乾かないうち　　テ　割れない　　ト　すきま　　　ナ　スキマスイッチ　　ニ　湯引き |

５　２年生になると、おもに「情報に関する技術」と「エネルギー変換に関する技術」の学習と、エコラジオライト、ショベルドーザーロボットを作る予定です。そこで、電気(エネルギー)を作る方法で、あなたが知っていることを一つ書き、説明しなさい。

平成２９年度　第１学年学年末テスト　技術・家庭科（技術分野）

≪解　答≫

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| １ | (1) | 工具名　　 | ①　　 | ②　　 | (2) | 　　　　　 |
| (3) | ①　　　　　 | ②　　　　　 | ③　　　　 | ④　　　　 |
| ２ | (1) | 工具名 |  |  |  |  |  |  | ①　　　　　びき用の刃 | ②　　　　 |
| ③　　　　　　 | ④　　　　　　　びき用の刃 | ⑤　　　 |
| (2) | はたらき①　　 | はたらき②　 |
| (3) | ①　　　　　 | ②　　　　　 | ③　　　　　　 |
| ④　　　 | ⑤　　　　 |  |
| ３ | (1) | 工具名　　 | ①　　 | ②　 | ③　　　　 |
| ④　　 | ⑤　　 |
| ４ | (1) | 名称　　 | (2) | ①　　 | ②　　　 | ③　　　 |
| (3) | 理由①　 | 理由②　 |
| (4) | ①　　 | ②　　 | ③　　 | ④　　 | ⑤　　 | ⑥　　 |
| ⑦　　 | ⑧　　 | ⑨　　 | ⑩　　 | ⑪　　 | ⑫　　 |
| ⑬　　 | ⑭　　 | ⑮　　 | ⑯　　 |
| ５ | 電気を作る方法（　　　　　　　　　　　　）説明　 |

【配点】　各１点

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| １年 | 組 | 番 | 氏名 | ／５０ |

平成２９年度　第１学年学年末テスト　技術・家庭科（技術分野）

≪解　答≫

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| １ | (1) | 工具名　　さしがね | ①　　長手 | ②　　妻手 | (2) | 　　　　　けがき |
| (3) | ①　　　　　エ | ②　　　　　ウ | ③　　　　シ | ④　　　　ア |
| ２ | (1) | 工具名 | 両 | 刃 | の | こ | ぎ | り | ①　　　縦　　びき用の刃 | ②　　　　のこ身 |
| ③　　　　　　柄 | ④　　　　横　　　びき用の刃 | ⑤　　　刃わたり |
| (2) | はたらき①　　摩擦を小さくする | はたらき②　のこくずを出しやすくする |
| (3) | ①　　　　　関節 | ②　　　　　もと | ③　　　　　　引く |
| ④　　　１５°～３０° | ⑤　　　　　欠ける |  |
| ３ | (1) | 工具名　ベルトサンダ | ①　　イ | ②　　キ | ③　　　　ケ |
| ④　　　カ | ⑤　　　エ |
| ４ | (1) | 名称　　げんのう | (2) | ①　　平らな | ②　　　曲 | ③　　　ひじ |
| (3) | 理由①　板に傷をつけないため | 理由②　くぎを深く打ち込むため |
| (4) | ①　　ソ | ②　　カ | ③　　イ | ④　　サ | ⑤　　タ | ⑥　　ケ |
| ⑦　　セ | ⑧　　キ | ⑨　　エ | ⑩　　チ | ⑪　　シ | ⑫　　ト |
| ⑬　　ク | ⑭　　コ | ⑮　　ア | ⑯　　ウ |
| ５ | 電気を作る方法（　例　太陽光発電　　）説明　・太陽光を電気エネルギーに変えて発電する。 |

【配点】　各１点

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| １年 | 組 | 番 | 氏名 | ／５０ |